

『東海教師教育研究』編集規定

- (1) 論文原稿は未発表なものに限る。ただし、口頭発表、その資料の場合はこの限りではない。主題は教師教育に関するものとする。
- (2) 原稿用紙は、横書き、B 5 版、400字詰めを用い、ワープロ使用の場合は、A 4 版、横書き、40字×30行の書式設定を原則とする。
- (3) 編集部において特に指定するもの以外の論文については、原則として、下記の分量以内に原稿をまとめること。
 - I：原稿用紙の場合 40枚以内
 - II：ワープロの場合 上記(2)の書式設定で14枚以内
- (4) 論文原稿を2部（複写可）送付するものとする。（手元にコピーを必ず保存しておくこと）。原稿は原則として返却しない。原稿には必ず英文タイトル名を付すること。
- (5) 原稿には氏名、所属（職名その他を含む）、連絡先を付記し、編集事務局宛送付するものとする。
- (6) 注記、引用文献は、一括して、本文の後に紙葉を改めて注記番号順に列挙すること。なお、欧文献の引用は次の例に倣うこと。
 - I：単行本の場合 Milman, David(1986), Educational Conflict and The Law, Croom Helm (London), pp. 34-36.
 - II：定期刊行物の場合 Good, T.L.(1979), Teacher Effectiveness in the Elementary School: What We know About It Now, *Journal of Teacher Education*, 30, pp. 52-64.
- (7) 参考文献は、必要があれば、注記、引用文献の後に紙葉を改め、参考文献と標記して列挙すること。
- (8) 図（写真を含む）、表があるときは、注記、引用文献（または参考文献）の後に、1件1枚の割りで第○図、第○表と標記してそれぞれの題名を添える。本文原稿には図、表の挿入箇所を朱で指示すること。
- (9) 数字は、特殊な場合を除き、アラビア数字を用い、原稿用紙一マスに2字の割合で記入する。ワープロの場合は半角指定にすること。
- (10) 欧語は、活字体で一マスに2字の割合で記入する。ワープロの場合は半角指定にすること。
- (11) 原稿は随時受け付ける。ただし、発行期日との関係で、年1回の締切日を設ける。

原稿締切日
発行予定日
- (12) 原稿掲載の採否は、編集委員の合議によって決める。
- (13) 執筆者による校正は初校のみとする。
- (14) 論文投稿資格
 - I. 東海地区会員校に所属する教職員
 - II. 上記以外の教師教育専門研究者または関心を有する者
- (15) 編集事務局を当分の間、下記に置く。